

令和3年10月18日
九州地方整備局**「防災・減災対策等強化事業推進費（第2回）」が****九州管内の4河川に配分されました**

防災・減災対策等強化事業推進費は、年度当初に予算計上されていない事業について、事業推進に向けた課題が解決、災害が発生するおそれが急遽高まっている、災害により被害が生じていることなど、年度途中で事業を実施すべき事由が生じた場合に、緊急的かつ機動的に事業を実施し、再度災害防止や安全な避難経路の確保等を含む防災・減災の強化を予算支援する制度です。

今般、令和3年度 防災・減災対策等強化事業推進費（第2回）が九州地方整備局管内の球磨川、緑川、川内川、筑後川に、配分されました。

配分額

事前防災対策（1件）

[事業費] 550 百万円

○事業推進による防災・減災効果の早期発現にむけた緊急的予算措置！

1. 筑後川水系赤谷川

事業内容：砂防堰堤 2 基 など
事業費：550 百万円

災害対策（4件）

[事業費] 763.8 百万円

○令和3年梅雨前線等に伴う大雨により被災を受けた河川に緊急的予算措置！

2. 球磨川水系球磨川

事業内容：護岸工 L = 50m、堆積土砂撤去 V = 47,000m³
事業費：250.8 百万円

3. 緑川水系緑川

事業内容：築堤工 L = 20m、堆積土砂撤去 V = 1,400m³ など
事業費：16 百万円

4. ^{せんだい}川内川水系^{せんだい}川内川上流

事業内容：護岸工 L = 140m、堆積土砂撤去 V = 27,500m³ など
事業費：237.3 百万円

5. ^{せんだい}川内川水系^{せんだい}川内川下流

事業内容：護岸工 L = 60m、堆積土砂撤去 V = 18,300m³、
機械設備工 N = 1 箇所 など
事業費：259.7 百万円

【添付資料】

別添 1：第 2 回 防災・減災対策等強化事業推進費 実施箇所
別添 2：執行地区個票

《問い合わせ先》

国土交通省

九州地方整備局 河川部

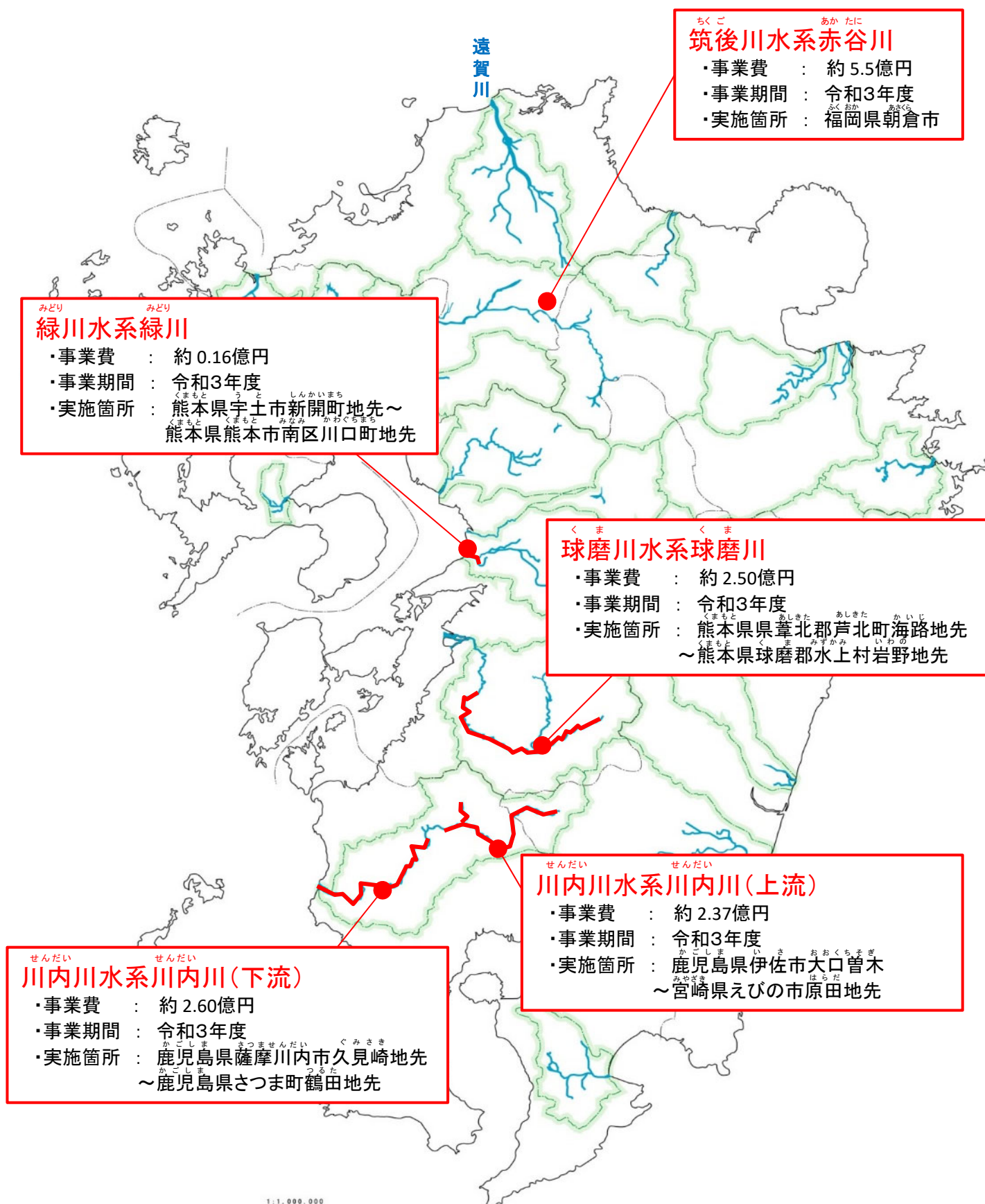
1 について 河川計画課長 ^{やまがみ}山上 ^{なおと}直人（内線：3611）
電話：092(476)3523

2～5 について 河川管理課長 ^{ひろまつ}廣松 ^{よういち}洋一（内線：3751）
電話：092(476)3527

第2回 防災・減災対策等強化事業推進費 : 約13.1億円

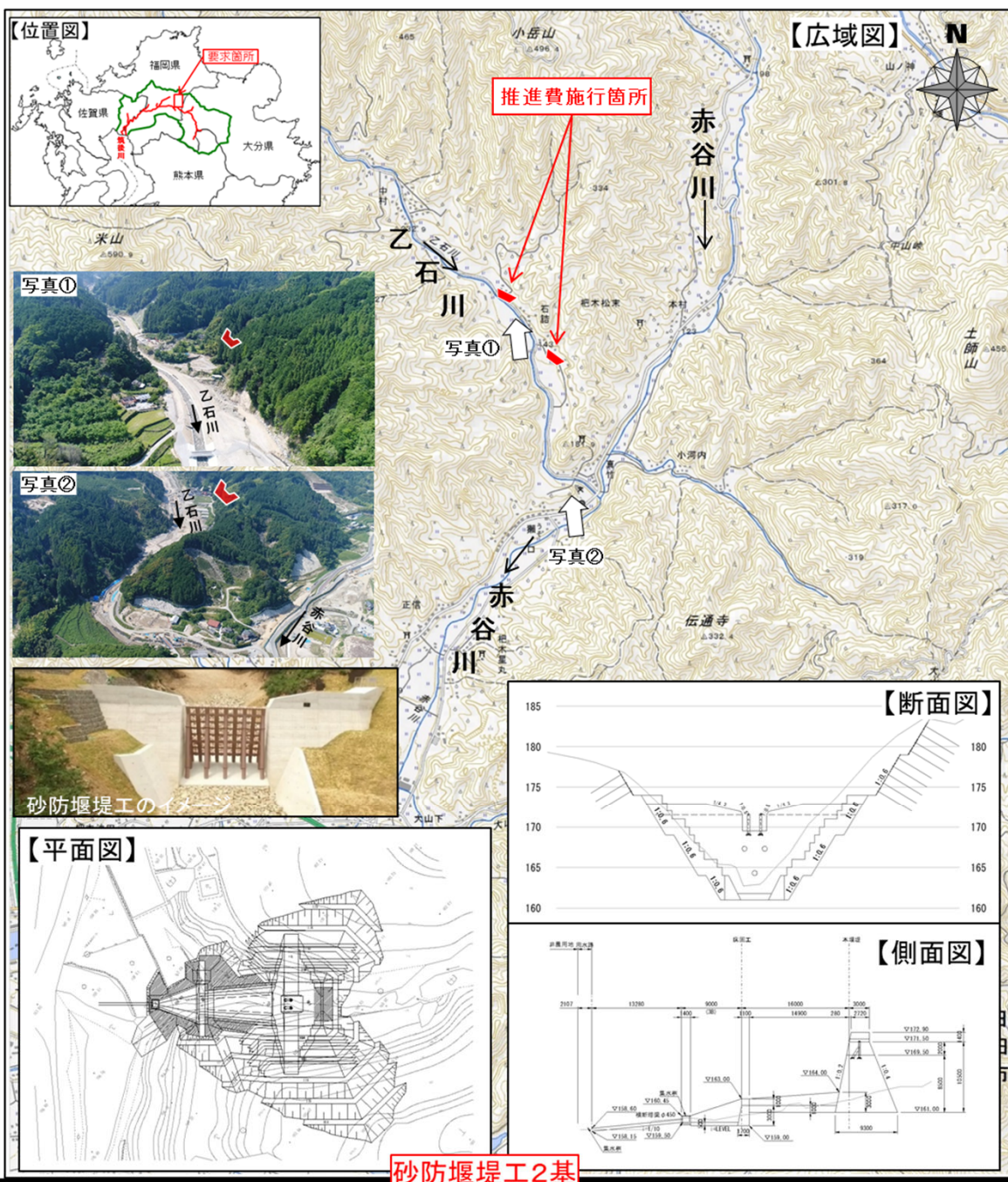
凡例

● : 配分箇所



第2回 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	特定緊急砂防事業(筑後川水系赤谷川) チクゴ アカタニ
事業主体	国土交通省
施行地	アサクラ ハキ マスエ 福岡県朝倉市杷木松末地先
事業費	550.0(百万円)
内容	筑後川右岸流域(赤谷川等)では、甚大な土砂・流木の流出を防止するため砂防堰堤等の整備を実施している。 今年度に入り関係者との協議が整い、砂防施設の工事が可能となったことから、推進費を活用して設計及び工事を実施することで、早期の効果発現を図る。



第2回 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(球磨川水系球磨川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	アシキタ アシキタマチカイジ クマ ミヅカミ イワノ 熊本県葦北郡芦北町海路地先～球磨郡水上村岩野地先		
事業費	250.8 (百万円)	国費	250.8 (百万円)
内容	令和3年7月8日～10日の豪雨により球磨川の水位が上昇し、護岸損傷が生じた。 今後の豪雨によって護岸損傷が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に球磨川の護岸工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

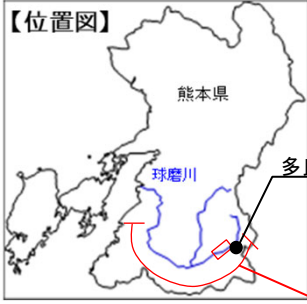
令和3年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸工などを実施する

【位置図】



球磨川水系位置図

【位置図】



熊本県
球磨川
多良木雨量観測所
施行箇所

【参考情報】

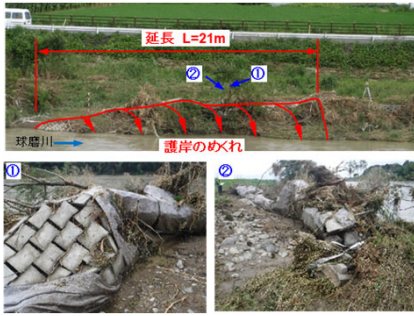
- 浸水想定区域(L1)
- R2.7浸水区域(外水)
- R2.7浸水区域(内水)

写真①



中島第一排水樋管
土砂堆積

写真②

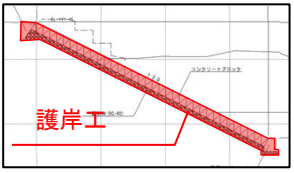


延長 L=21m
球磨川
護岸のめくれ

復旧イメージ



＜施工イメージ＞



護岸工

堆積土砂撤去 V=47,000m³

施行箇所(護岸工②)
L=29m(コンクリートブロック張工)

施行箇所(護岸工①)
L=21m(コンクリートブロック張工)

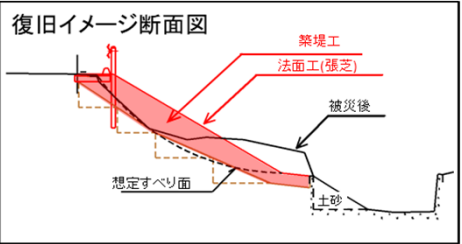
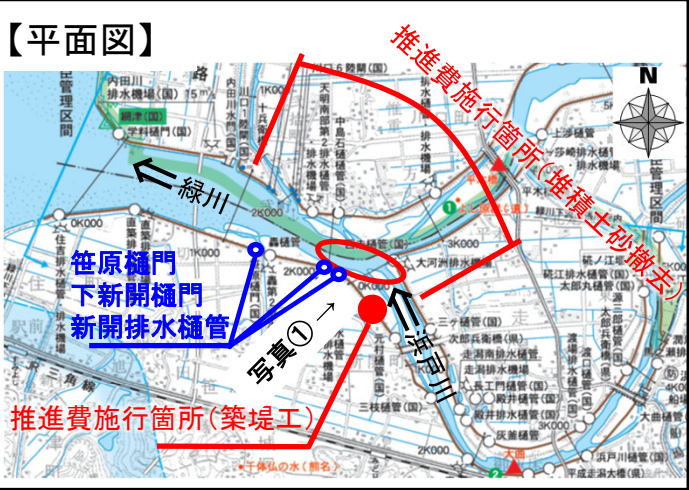
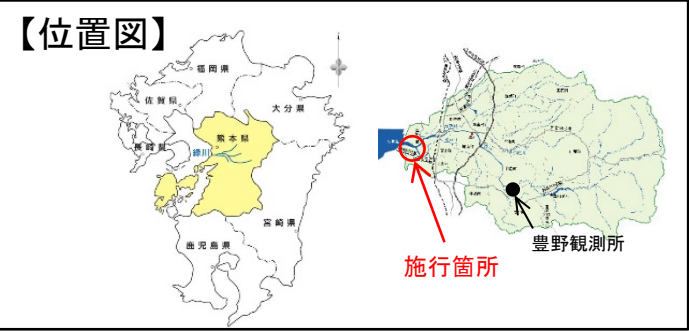
(凡例)
堆積土砂撤去 ○

被災した連節ブロック張について、再発防止のため
コンクリートブロック張工で補修を行う

第2回 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(緑川水系緑川) ^{ミドリ}		
事業主体	国土交通省		
施行地	熊本県宇土市新開町地先 ^{ウト シンカイマチ} ～熊本市南区川口町地先 ^{ミナミ カワグチマチ}		
事業費	16.0 (百万円)	国費	16.0 (百万円)
内容	令和3年5月20日～21日の豪雨により緑川の水位が上昇し、堤防損傷が生じた。 今後の豪雨によって堤防損傷が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に緑川の築堤工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和3年5月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、築堤工などを実施する



築堤工と併せて、
法肩排水処理を設置

第2回 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業 ^{センダイ} (川内川水系川内川上流)		
事業主体	国土交通省		
施行地	鹿児島県伊佐市大口曾木 ^{イサ オオクチソギ} ～宮崎県えびの市 ^{ハラダ} 原田地先		
事業費	237.3 (百万円)	国費	237.3 (百万円)
内容	令和3年7月9日～10日の豪雨により川内川の水位が上昇し、堤防損傷が生じた。 今後の豪雨によって堤防損傷が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に川内川上流の護岸工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和3年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸工などを実施する

【位置図】

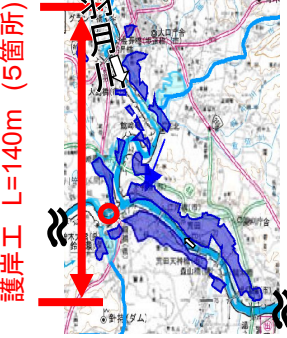


写真①



向江水門

【平面図】



護岸工 L=140m (5箇所)

写真②



川内川

堆積土砂

被災状況写真



復旧イメージ



護岸工と併せて植生及び法肩部の排水処理を実施

(凡例)

堆積土砂撤去
浸水範囲

推進費施行箇所 L=20.1km

堆積土砂撤去
V=27,500m³

田尾原第2樋管
田尾原第1樋管
二波樋管
栗野樋管
北方第2樋管
西ノ原樋管
鶴丸排水樋管
亀沢第1樋管
向江水門
西境川水門
上真幸第2樋管
水流排水樋管
真幸樋管

第2回 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業(川内川水系川内川下流) ^{センダイ}		
事業主体	国土交通省		
施行地	鹿児島県薩摩川内市久見崎地先～さつま町鶴田地先 ^{サツマセンダイ グ ミサキ ツルタ}		
事業費	259.7 (百万円)	国費	259.7 (百万円)
内容	令和3年7月9日～10日の豪雨により川内川の水位が上昇し、堤防損傷が生じた。 今後の豪雨によって堤防損傷が進行し、堤防決壊による後背地への被害を防ぐため、推進費を活用して緊急的に川内川下流の護岸工等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和3年7月の豪雨による被害を受けた箇所に対して、再度災害防止対策として、護岸工などを実施する

【位置図】



写真②

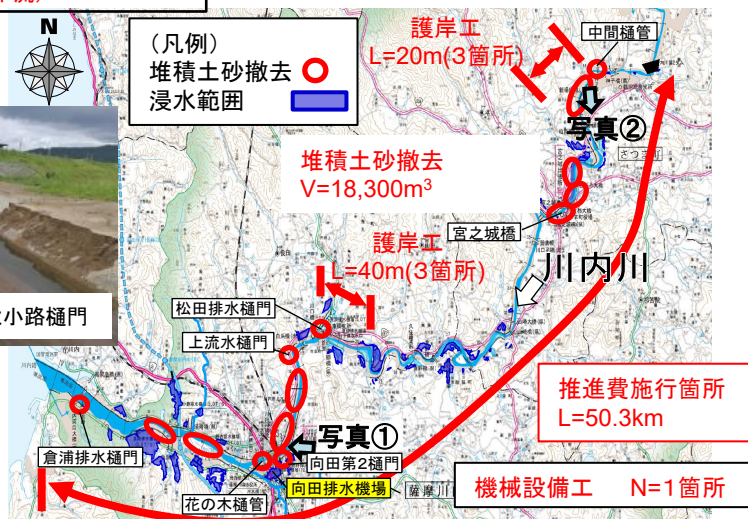


【平面図】



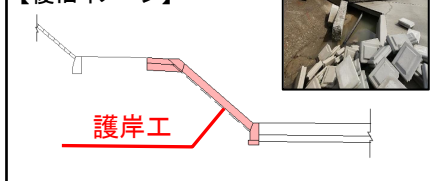
写真①

大小路樋門



護岸工

【復旧イメージ】

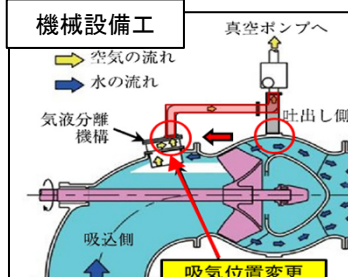


護岸工と併せて既設護岸部との擦り付け是正を行う

【被災状況写真】



機械設備工



『吸気位置の変更』+『気水分離器の大容量化』
 ⇒真空ポンプへの水の流入を防止する